



上越市立豊原小学校
令和4年12月21日 第8号
Tel 0255-78-2006 Fax 0255-78-4904
<http://www.toyohara.jorne.ed.jp/>
E-mail toyohara@jorne.or.jp

2学期の終わりに

つい先日始まった気がする2学期も、24日には終業式を迎えます。今学期も保護者、地域の皆様方から多大なご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

終業式というと子供たちが通知表を持ち帰ります。通知表は保護者の皆様に学校の様子を伝えることだけでなく子供たちのやる気を引き出す目的もあります。子供たちが通知表を持ち帰ったら、悪いところを叱るだけでなく、良いところをしっかりと褒めてあげてください。そして、悪いところはどうすれば良くなるか話し合ってほしいと思います。

さて、私は「子供たちを褒めてあげてください」「自己肯定感を育みましょう」といったお話をよくしてきました。「子供は褒めて育てると良い」ということは、すでに通説となっているように思います。ところで、皆さんは、お子さんがテストで百点をとって帰ってきた時や大会で優秀な成績を収めた時にどのような言葉をかけられているのでしょうか。「百点だったのよく頑張ったね」「大会で1番になるなんて凄いね」でしょうか。しかし、一人一人の子供たちが同じ努力をしても、全員が同じような結果になるとは限りません。「百点だったから」

「1番だったから」と結果だけを褒められてきた子供は「百点でなければうれしくない」というこだわりが強くなり、そこに至る過程を楽しめなくなる可能性があるといった話を聞いたことがあります。結果だけを褒めるのではなく、百点や1位に至るまでの努力や過程を十分に認め、褒めてあげることが大切だということです。

もう一つ大切な「褒める」があります。それは、「あなたがいてくれるだけで嬉しい」と「子供の存在そのもの」を褒めることです。これは日頃から思っている、日常ではあまり子供に伝えていないのではないのでしょうか。そして、この思いを伝えることができるのは保護者の皆さんや家族の他はあまりいません。子供は誰かに「存在そのものを認められている」と思えるだけで、長所も短所も併せもった自分を「価値ある人間だ」「大切な人間だ」「必要な存在だ」「私は私でいいんだ」という自己肯定感を育むことができます。自己肯定感をもてた子は、他者の違いを理解し、認め、他者を思いやることもできます。成功や優劣に関係なく、「あなたがいてくれるだけで嬉しい」という温かいメッセージを、この冬休みに家族全員で子供たちに伝えていただければと思います。

最後になりますが、皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。そしてまた、来年も豊原小学校をどうぞよろしく願いいたします。

校長 秋山 晃

12月29日（木）から1月3日（火）の間は、年末年始休業のため、学校は閉庁（職員が不在）となります。緊急（入院を伴う大きなけがや病気等）の場合は、

豊原小学校 緊急電話 080-7188-9042 へ、ご連絡ください。

通常の月～金は、豊原小学校 78-2006

もふ君とお別れ

11月22日、1年生がヤギのもふ君とお別れをしました。短い期間でしたが、1年生全員で力を合わせてお世話をしました。お別れ会では、もふ君との楽しい思い出を発表したり写真撮影をしました。もふ君が車に乗って見えなくなると涙を流す子供たちの姿がありました。1年生にとってたくさんの学びがあったことを感じました。



読書週間

全校児童に「本の世界の楽しさを感じさせる」「読書活動の推進を図る」ことを目的とし、校内読書週間を実施しました。内容は、みずほ班（たて割り班）の5・6年生による本の読み語りや野ばらの会の皆様による紙芝居です。また、今回は全校集会で図書委員が劇で本の楽しさを紹介してくれました。



1月の主な予定

- 10日（火）3学期始業式 児童下校11:40
メディアコントロールデー
- 11日（水）フッ化物洗口 発育測定
書初め大会 委員会
- 12日（木）6年生薬物乱用防止教室
- 13日（金）発育測定
- 18日（水）フッ化物洗口
友達生活アンケート
- 19日（木）校内書き初め展（～2月3日）
- 20日（金）メディアコントロールデー
- 25日（水）フッ化物洗口
委員会（4年生見学）
5・6年生スキー搬入（～27日）
- 27日（金）5・6年生スキー授業（池の平）
- 30日（月）メディアコントロールデー
Web配信問題実施週間
（4～6年生）
児童画廊録画撮影
（1～3年生）
- 31日（火）児童画廊録画撮影
（4～6年生）



6年生が板倉中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会に参加しました。